

川崎市区役所のあり方検討部会 講話

大都市における区役所とコミュニティ政策

～検討部会で発言したこと～

2016年2月24日 名和田是彦

1. 政令指定都市における二層制都市内分権

- (1) 「参加」と「協働」、区と地区
- (2) 川崎市における地区割りの考え方
連合自治会、こども文化センター、地区社協

2. 区役所機能強化と人材育成

- (1) 総合行政主体と民主的正統性
- (2) 地域と話のできる職員
- (3) 区レベルの市民活動支援センターとそのランチ
- (4) 開拓的テーマで活動する市民活動へのアンテナをはること

3. 地区レベルのコミュニティ政策

- (1) 拠点施設と交流機能
- (2) 地域福祉的観点が重要に
- (3) コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス